

## 会 議 議 事 録

1 会議名	令和元年度第1回長岡市高齢者保健福祉推進会議
2 開催日時	令和元年10月15日(火曜日) 午前10時から午前11時30分まで
3 開催場所	社会福祉センタートモシア3階 多目的ホール
4 出席者名	(委員) 本田委員長 長谷川剛副委員長 岡村委員 金子委員 柄澤委員 鯉江委員 小西委員 小林守委員 佐合委員 竹内委員 長谷川和明委員 長谷川美恵子委員 藤田委員 堀委員 山崎委員 吉井委員 米山委員 (事務局) 福祉保健部長 福祉総務課長 介護保険課長 長寿はつらつ課長 健康課長 長岡市社会福祉協議会事務局長 ほか関係職員
5 欠席者名	小林啓一委員 林委員 村松委員
6 議題	(1) 第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について (2) 令和元年度介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について (3) その他
7 資料	別添のとおり
8 審議の内容	
発言者	議 事 内 容
福祉総務課長補佐	○配付資料の確認
委員長	○委員長あいさつ 第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画が昨年度から始まり、ちょうど中間地点となっている。今日はその進捗状況や、第8期計画に向けての調査等について皆さんにお諮りする。少子高齢化の中で色々な事業を連携して、地域を大事にして、地域の中で安心して暮らせるというような大きな目標を持って、こういう計画が進んできている。またそれを見ながら順次進めていきたい。  ○会議の傍聴・公開についての確認(傍聴者なし)  ○議題

	(1) 第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について
介護保険課長	(資料 No. 1 別紙に沿って説明)
長寿はつらつ課長	(資料 No. 1 に沿って説明)
健康課長	(資料 No. 1、資料 No. 1 別紙に沿って説明)
福祉総務課長	(資料 No. 1 別紙に沿って説明)
委員長	高齢者人口、利用者人口、そして各事業、そして健康づくり等々、健康の側面、健診の側面、施設等々の基盤の推進状況など説明があった。質問等があれば率直にお願いしたい。
委員	ICT情報連携システム「フェニックスネット」のことで、診療所や地域包括支援センター等が参加登録していないと、例えば一般の方が、登録してもあまり意味ないのではないかと。医療機関の登録拡大が必要になってくるような気がする。全市民が登録できるようになったけれども、実際的に機能するためには医療機関と連動しないとあまり意味ないのではないかとという気がするが、その点はいかがか。
長寿はつらつ課長	委員の言うとおりに、登録者を伸ばしていくと同時に、参加機関数も伸ばしていく。185 機関が参加しているが、そちらの方も伸びている。今後も周知を図りたい。 一般市民の登録については、もともと在宅介護の方、高齢者の方から始まったシステムだが、今はそうではない 65 歳未満の方やお子さんも登録できる。例えば、その人のかかりつけ医がどこなのか、普段どういった服薬をしているのかというようなことが全て登録してあると、緊急搬送時の搬送時間を登録されていない方と比較すると、4分くらいの差があったというデータも出ている。救急車が来てからも、ご本人に状況を確認しても聞き出せない状況も多い中で、緊急搬送の時間が短く済む。在宅介護を受けている・いないだとか、高齢者に限らず、若い方、お子さんもすぐに搬送でき、また、医療との連携がスムーズに行えるということも聞いているため、そういう部分も含めて、参加機関、合わせて参加者の方、周知を図っていきたいと考えている。
委員	フェニックスネットの当初は訪問看護や介護サービスを使って

<p>長寿はつらつ課長</p>	<p>いる方々だけが登録できたが、そうでない全市民が登録できるように拡大して、(介護サービスを受けていない) 一般市民の方や子どもだとか、そういう方々はどれくらい登録しているのか。</p> <p>データを持ち合わせていないため、また機会がある時にお伝えできるようにしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>登録の同意書の数から見ると、去年から今年にかけてそれほど増えている訳ではない。結局、一般市民の方は、実はそれほど多く登録されていない。そこで医師会としては、市からの要請もあるのかもしれないが、病院や事業所の職員に登録してもらおうかと進めている。</p>
<p>委員</p>	<p>全市民ということは、例えばグループホームに入っている方達も登録ができるということか。</p>
<p>長寿はつらつ課長</p>	<p>はい。是非、お願いしたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>このフェニックスネットの目的は、初めの発端は、介護と医療と利用者を包括的に進めていき、その意思疎通を介護と医療の中でしていこうということであった。フェニックスネットは長岡の中で非常に大きい存在であり、期待感もある。その他は？</p>
<p>委員</p>	<p>健康診査の件だが、資料 No. 1 別紙の 19 ページに受診率の記載がある。特定健康診査 65 歳から 74 歳までが大体 4 割、後期高齢者健康診査 75 歳以上が 3 割でずっと横ばいだが、他の地域と比べて高いのか低いのか。(受診していない方が) 医者に行っているから良いのかとか、本当は行きたいけれども交通手段が無いとか、あるいはお金の面なのか、受診しない理由も含めて教えていただきたい。受診率がもう少し上がると、健康の人ほど急に亡くなるみたいなことが防げるのではないかという気がしたので、医者に行っていない方の分も含めて受診率をもっと上げる方法が無いのかも、ご意見をお聞かせいただきたい。</p>
<p>健康課長</p>	<p>後期高齢者の健康診査の受診率について、県の平均が 25.5%。当市の平均が 31.1%なので、県の平均よりはかなり高い数字である。ちなみに新潟市は 30.8%、上越市が 21.8%であり、この 2 都市よりは高いという状況である。受診勧奨ということで色々努力しているが、特に医師会、医療機関と連携し、健診を進めていただくことも考えている。これで満足しているわけではないため、今後また</p>

<p>委員</p>	<p>強力に受診率向上に努めて参りたいと考えている。</p> <p>資料 No. 1 の 1 ページ、養護老人ホーム短期入所の数が平成 30 年度実績でかなり落ちているが、どういう要因があるのか。</p> <p>次に、資料 No. 1 の 4 ページ、給付実績の活用が大幅に伸びているが、状況があったのか説明をお願いしたい。</p> <p>次に、資料 No. 1 別紙の 14 ページ、運動機能向上事業だが、利用人数が推計値より大幅に多い。それに対して 17 ページでは地域支援事業費の金額ベースで推計値より実績が少ない。この辺の関係がどのようになっているのか説明していただきたい。</p>
<p>長寿はつらつ課長</p>	<p>まず、養護老人ホーム短期入所は、自宅で生活することが困難となった方が、一時的に、例えば特別養護老人ホームに行くまでにご利用されたりするため、年度によって大分利用状況の差がある。たまたま、平成 30 年度は少なかったと捉えている。</p>
<p>介護保険課長</p>	<p>介護給付費適正化事業の中の給付実績の活用、これが平成 29 年度 1,402 件から平成 30 年度 4,602 件と大幅な増ということだが、適正化推進員が、適正な報酬算定の確認の為のケアプランの限度額 90%以上のサービスを利用しているケアプランを重点的に点検し、質の向上と合わせて、結果、30 年度実績が上昇したものである。</p>
<p>長寿はつらつ課長</p>	<p>運動機能向上事業の利用者人数と地域支援事業費の実績の関係だが、平成 30 年度は「ながおか元気体操」というものを発案し、それを市民の皆さんに普及させる為に何回か各地域で体験会を実施した関係で、給付費の方はさほどかからなかったが、利用人数の方はカウントされたということである。</p>
<p>委員</p>	<p>資料 No. 1 の 2 ページ、在宅介護者への支援の充実について、介護者支援金支給決定者数が伸びているが、支援金の支給対象の条件をお聞かせいただきたい。</p>
<p>長寿はつらつ課長</p>	<p>在宅介護者支援金は、要支援 2 から要介護 2 までの方が月あたり 3,000 円、要介護 3～5 の方が月あたり 5,000 円、在宅介護の日数が月 20 日未満の月は支給をしないという条件がある。市内に住所を有してかつ市内に居住している介護保険の認定が要支援 2 以上の方、また、認知症の方、常時おむつが必要等、ケアマネジャーや地域包括支援センターの判断が必要となるが、このような条件に該当する 65 歳以上の高齢者と同居をし、常時在宅で介護をされている家族に支給するという内容になっている。</p>

委員	<p>介護保険サービスを利用している、していなくても、支給対象になるのか。</p>
長寿はつらつ課長	<p>利用しているも対象となる。</p>
委員	<p>支給対象が増えている。介護保険サービスを使いながら在宅介護しても、介護疲れにならずに一人で頑張っているということは無いと思われる。</p> <p>あともう1つ、全国的に若者の在宅介護者が増えている。老々介護ではなくて、例えば中学生、高校生、大学生が親や祖父母を介護しているという事例が出ているようだ。若い方は将来の希望を持たずに介護をしているということで、何か資格をあきらめてしまったりというような話も聞いている。そのような実態があれば、ぜひ、相談とか支援をしていただきたい。</p>
委員	<p>資料 No. 1 別紙の 18 ページ、介護サービス基盤の整備計画に関連して、第 7 期計画の冊子 74 ページに介護施設の利用実績が載っているが、平成 29 年度の実績（見込）について介護老人福祉施設が 17,836 人、介護老人保健施設が 11,823 人、介護療養型医療施設が 4,637 人となっている。また、同 75 ページに第 7 期計画値として平成 32 年度（令和 2 年度）の計画値が載っているが、介護老人福祉施設は 19,500 人、介護老人保健施設は 12,888 人で、平成 29 年度の実績値との差がそれぞれ 1,664 人、1,065 人となっている。資料 No. 1 別紙の 18 ページに介護医療院の見込が 300 人となっており、全体で令和 2 年度の段階では約 3,030 人の利用が増えていくと見込まれる。</p> <p>ところで、介護療養病床は 2023 年度末の廃止が決まっており、その受け皿として介護医療院が創設された。本市の介護療養病床は、平成 29 年度で 4,637 人の利用実績があるが、令和 2 年度の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設及び介護医療院の利用人数は概ね 3,000 人の増加が見込まれている。その差である約 1,600 人の行き先が、今後どうなるのか。</p> <p>介護療養病床の廃止や介護医療院の創設を踏まえて、また、医療療養病床や既存の介護保険施設で、今後、医療や介護の難民を出すことの無いように。特に、特養は 2015 年 4 月から新規入所者の基準が要介護 3 以上の方のみと厳しくなったが、こういったことへの不安もある。介護難民が出た時に、どういった対策を取るのかお聞きしたい。</p>

<p>福祉総務課長</p>	<p>まず、資料の見方だが、資料 No. 1 別紙の 18 ページは、全て箇所数と定員という形で書いている。介護療養型医療施設と介護医療院の関係については、介護医療院への転換が 2 か所、300 人の定員ということである。これに対し、第 7 期計画の冊子 74～75 ページの利用実績及び計画値は、年間の延べ人数を書いている。例えば、介護療養型医療施設の第 7 期計画値、平成 32 年度は 4,200 人とあるが、これは、(当初の見込み) 定員 350 人×12 ヶ月分=4,200 としているものである。</p> <p>第 7 期末の令和 2 年度、あるいは次の第 8 期においては、いわゆる団塊の世代の方々が後期高齢者になってくる時期になるため、委員がおっしゃったような介護難民が出ないような形で、次の第 8 期計画値等を考えていきたい。また、現在は施設に入所するだけでなく、在宅サービスなども各事業者が大変充実したサービスを提供されており、地域包括ケアということで住み慣れた地域でお亡くなりになるまで在宅で過ごしたいというご希望の方もたくさんおられるため、本人の希望に沿った形で介護サービスが提供できるような形で今後も考えていきたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>ここまで、フェニックスネットの一般市民の利用やその充実、健康診査、給付費、在宅介護者支援、基盤整備計画と実績のことについて質問や意見があった。検討するものは検討し、前に進めるものは前に進めていっていただきたい。</p>
<p>福祉総務課長</p>	<p>(2) 令和元年度介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について</p>
<p>福祉総務課長</p>	<p>(資料 No. 2-1、資料 No. 2-2 に沿って説明)</p> <p>今後、国からの調査票例が示されるため、今説明した調査票案を変更する場合がある。変更の度合いによっては委員の皆様にご意見を聞くか、それ程変更が無ければ最終案をお示しするか、いずれにしても事前にお示しさせていただきたいと考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>問 5 「地域での活動について」で、是非追加をしていただきたい項目がある。老人クラブへの参加頻度を聞く項目があるが、老人クラブが無い地域が結構多くなっているため、老人クラブが有るか無いか、必要性を感じるか、有れば参加したいかという項目を入れた方が良いという気がしているため、是非ご検討頂きたい。</p>
<p>福祉総務課長</p>	<p>検討させて頂く。</p>

委員	「基本属性」(4) 2で「介護予防・日常生活支援総合事業対象者」という選択肢があるが、地域包括支援センターなどが把握をしている方なのか。
福祉総務課長	把握している。
委員	問 10 制度・事業について(3)で「地域で住民が集まって、体操、レクリエーション、茶話会などを定期的に行っている通いの場があれば、参加したいですか」とあるが、参加者としてなのかボランティアとしてなのか、立場はどちらでも良いのか。
福祉総務課長	少し分かりづらかったかもしれないが、基本的には参加者としての参加について聞きたいというもの。分かりやすいような表現に工夫させていただく。
委員長	この項目では社会参加を聞きたいのか。この項目の知りたい目的は何か。
福祉総務課長	目的については社会参加というのが1つあるかと思う。
委員長	ボランティアも社会参加であり、おおいに良いのではないか。
委員	そんなはっきりとした社会参加という意識は無いが、ボランティアをやっていて非常に、もう少し人数も増えると良いなと思い、アピールしたい気持ちだ。
福祉総務課長	ただ、この項目としては、問 10 全体として、介護保険制度・事業についての問いとなっているため、一連の中で、介護予防事業に参加したいかという意向を伺いたいという意味である。
委員長	市役所から手紙が来るとドキッとする。この調査の目的を分かりやすく、色を変えて書いてもらいたい。そうすると、安心して書かれると思う。
福祉総務課長	市役所から封筒が来ただけでびっくりしたり、何だろうと思われる方もいるかと思うため、分かりやすいご案内にさせていただく。  (3) その他

委員長	委員の皆様から何かあるか。
委員	<p>今、全国的にも 8050 問題が上がっていると思うが、40 歳から 64 歳のひきこもり状態の人が全国に 61 万人いる中で、長岡市の 8050 問題の状況はある程度把握しているか、どんな状況か、もし分かっていたら教えていただきたい。</p>
健康課長	<p>今年から、健康課の保健師が、地域包括センター圏域 11 圏域に合わせて地区担当として各家を回っているが、回った先で引きこもりの方がいらっしゃるとか、地域包括支援センターから高齢者がいる世帯の中に 50 歳の方が引きこもっていらっしゃったという情報も入ったりしている。地区担当保健師もよく見ながら、様々な機関との連携が必要だと思っているため、力を入れていきたいと思う。</p> <p>また、健康課を中心にして、相談を受ける体制も整備するため、そこは十分に配慮したいと考えている。</p>
委員	<p>長岡市がどうなのかというのを是非把握して頂きたい。実際に介護サービスや訪問をしている中で、そういうケースはあるし、担当事業だけではなく、いろいろな方々と連携を取っていかないと対応できない時代だ。</p>
委員長	<p>いろいろな相談機関からだんだん出てくるかと思うし、それを把握しながら、より良い方向に進んでいただければと思う。</p> <p>他に無ければ、進行を事務局の方へお返しする。</p>
福祉保健部長	<p>○福祉保健部長あいさつ</p> <p>今、全国的に人口減少社会、少子高齢化が問題になっているが、長岡市も同じ状況であり、この先社会を支える若い世代や担い手が一体どうなっていくのか、人口が減って税収も減って財政がどうなっていくのかと、皆さん漠然とした不安があると思う。その中で、長岡市はそこをしっかりと取り組んでいき、厳しい状況の中でも、やっぱり長岡市に住んで良かったなと思って頂けるような、長岡に住み続けたいと思って頂けるような街づくりをしていきたい。</p> <p>その為に、地域包括ケアの更なる推進や、平均寿命が長くなってきて、いわゆる人生 100 年時代と言われている時代を元気に過ごせるように、介護予防や生きがいをしっかりとやっていく。8050 問題や引きこもりという新たな課題もこれから出てくるため、そういったことにも対応できるような骨太の方針をこれからも作って参</p>

<p>福祉総務課長補佐</p>	<p>りたいと思っている。計画を作るだけではなくて、それを実行する為にきちんと成果を見て検証して、見直すべきものは見直してより良いものにしていきたい。その為にも皆様方のご意見・ご指摘も大切になってくるため、よろしくお願ひしたい。</p> <p>第8期計画の策定に向けてのニーズ調査がこれから始まる。その後の結果をきちんと分析して次期計画に反映して参りたい。委員の皆様からは引き続き、それぞれの専門の分野、立場からのご意見やご指摘をお願ひしたい。委員の皆様の任期は来年の3月までだが、この調査結果は年度末には報告できるようにする。最後までご負担をお掛けするかもしれないが、引き続きよろしくお願ひしたい。</p> <p>○閉会（事務連絡）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の開催について</li> </ul> <p>次回の会議は3月の開催を考えている。議題は、計画の進捗状況報告、ニーズ調査の調査結果の報告などを予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録について</li> </ul> <p>本日の会議の議事録は、後日、委員の皆様の方にお送りさせていただくと共に、長岡市のホームページに掲載をさせて頂く。</p>
-----------------	--